

## 行動

要求が通らないことに対しての不適応行動（壁蹴り・唾吐き）

## 原因

- ・コミュニケーションスキルが低い。
- ・発信と受容のバランスが悪い（発信過多）。
- ・不適応行動を行うことにより、要求が通るという誤学習。

## 支援

- ・視覚的ヒントを用いて伝えると、理解が良いという特性があることから、視覚的に訴える支援を行う。
- ・他者からの指摘や介入が苦手な面を持ち合わせていたため、支援の最後に必ず賞賛を取り入れて関わっていく。

## 内容

- ・第1に、情報を楽しみにできるように、大好きな給食の献立を掲示する。
- ・ノートやホワイトボードを使ってやりとりを実施する。
- ・月カレンダーとデイスケジュールの掲示  
(デイスケジュールには準備や片付け等の予定も細かく記載)
- ・片付けや準備の終わりに賞賛（はなまるのシンボルを貼る＋言語＋頭・肩をなでる等）。



## 結果

- ・壁蹴り・唾吐きの減少
- ・見通しがつくようになり「待つ」事ができるようになった。
- ・介入・修正を受け入れることができるようになった。
- ・職員に関わりを求める姿が増えた。

